

10月14日[土] ~ 11月19日[日]

9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 10/16・10/23・10/30・11/6・11/13

入場
無料

常設展示またはプラネタリウムをご覧になる場合、別途料金が必要です。

関連イベント

考古学講座「縄文土器を読むー形と文様ー」(展示解説付き)

日時: 10月22日(日) 午後1時から(2時間30分程度)

定員: 先着20名程度(要申込・前日までに電話で)

料金: 無料(別途、常設展示入館料が必要)

展示解説

日時: 11月3日(金・祝) 午後3時から(30分程度)

定員: 先着10名程度(要申込・前日までに電話で)

料金: 無料

ワークショップ「^{けっしょう}块状耳飾りづくり」

日時: 11月5日(日) 午後1時30分から(1時間30分程度)

講師: 磯部保衛さん(考古学研究者)

定員: 先着10名程度(要申込・前日までに電話で)

料金: 無料

その他: 小学生以下は必ず保護者同伴



块状耳飾り製作例

〒945-0841新潟県柏崎市緑町8-35 (赤坂山公園内)

電話 0257-22-0567 (月曜休館)



鍋屋町式土器

縄文前期の土器たちが語るもの



令和5(2023)年度 秋季企画展

令和5(2023)年度 秋季企画展

鍋屋町式土器

縄文前期の土器たちが語るもの

鍋屋町遺跡の発掘調査が実施されてから、今年で65年になります。調査で発見された土器は主に縄文時代前期のもので、特徴的な文様が描かれていたことから、「鍋屋町式土器」と名付けられました。現在でも縄文時代前期末葉の指標として広く研究の対象にされており、隣接地域の土器たちと深く関わりあいながら変化していったことが解明されています。

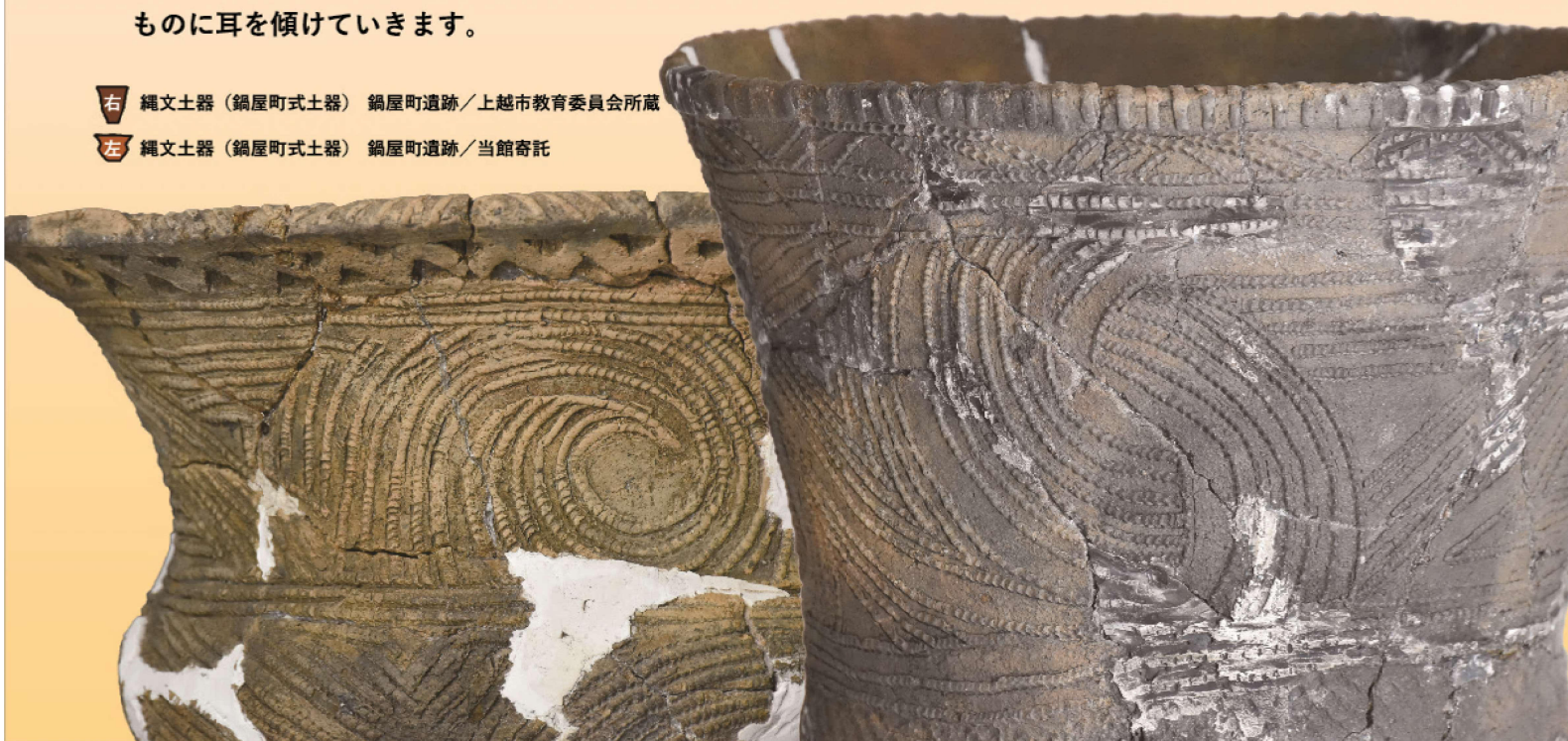
本展では、米山地域を代表する縄文土器である「鍋屋町式土器」を紹介するとともに、隣接する県内外の資料も展示して、縄文前期の土器たちが語るものに耳を傾けていきます。



垂飾状歯牙製品（ツキノワグマ犬歯）
小竹貝塚／富山県埋蔵文化財センター所蔵

右 縄文土器（鍋屋町式土器） 鍋屋町遺跡／上越市教育委員会所蔵

左 縄文土器（鍋屋町式土器） 鍋屋町遺跡／当館寄託



柏崎市立博物館



公式HP

〒945-0841 新潟県柏崎市緑町8-35（赤坂山公園内）

電話 0257-22-0567（月曜休館）

開館時間 9：00～17：00（入館は16：30まで）

①入館料①常設展示またはプラネタリウムをご覧になる場合、別途料金が必要です。

入館料の区分（カッコ内は団体料金）	一般・高校生	小中学生
常設展示	300円（240円）	無料
プラネタリウム	280円（220円）	140円（110円）
常設展示・プラネタリウム共通券	460円（370円）	—

身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳、療養手帳をお持ちの場合、手帳または障がい者手帳アプリ（ミライロID）を提示すると、本人と介助者1名の入館料が半額になります。団体割引との併用はできません。

①交通案内①

自動車 北陸自動車道（柏崎I.C.または米山I.C.）から一般道で約15分（博物館前または公園駐車場に駐車可能）JR 柏崎駅（信越本線・越後線）から徒歩約20分／タクシー約10分／バス15分（越後交通・柏崎駅南口より乗車し「赤坂山公園」下車）

